

超低損失Fe基アモルファス合金



変圧器の省エネ、CO₂ 削減に貢献します。



概要

アモルファス合金に磁区制御 (Magnetic Domain Control) 技術を適用することで、更なる低損失化と高磁束密度化を実現

設備関連

用途

配電用(柱上・地上設置)変圧器
産業用変圧器/分散型電源用変圧器
(太陽光発電、風力発電など)
整流用変圧器/小型産業用絶縁変圧器

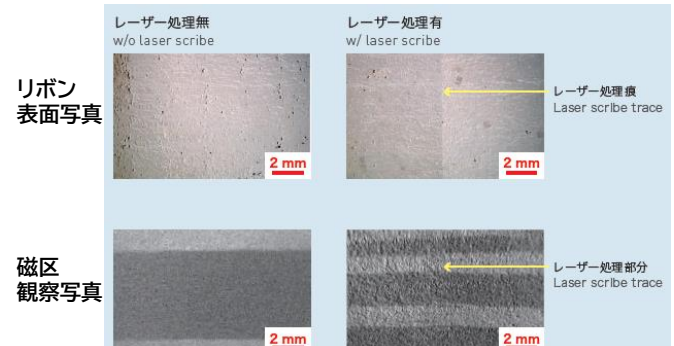
特長

低損失化と高磁束密度B0.8(H=80 A/mの磁束密度)化を実現

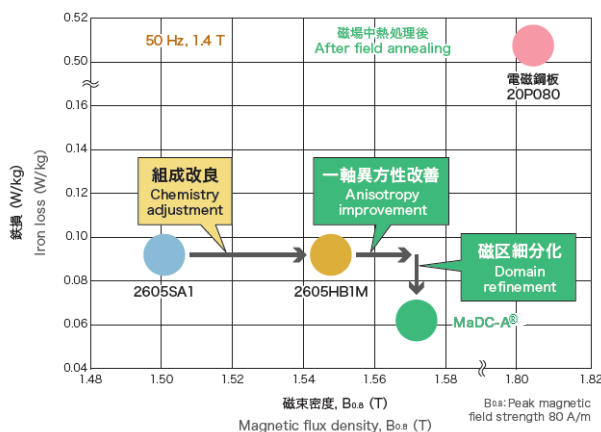
変圧器用鉄心としての鉄損を大幅に低減することが可能

変圧器の無負荷損の一層の低減が図れ、負荷率の低い変圧器の電力消費削減とCO₂ 削減に貢献

表面および磁区観察写真



鉄損と磁束密度の関係(単板)



鉄損の磁束密度依存性(単相配電用変圧器鉄心)

